



# 埼玉県行田市 令和6年度公民連携の実績

令和7年4月

行田市公民連携総合窓口 Co-Labo Gyoda  
コラボぎょうだ  
(総合政策部企画政策課内)

# 1. 新規連携事業・協定

## 令和6年度連携実績一覧（新規）

No	連携先	連携事業	連携概要
1	ホテルサンマリノ (埼玉県行田市)	災害等発生時における施設等の利用に関する協定	災害発生時における避難施設としての客室利用に関する協定を締結。
2	埼玉純真短期大学 (埼玉県羽生市)	地域連携協力に関する包括連携協定	大学の知見を活用し、子育て分野をはじめとした幅広い分野での包括連携協定を締結し、市内保育所の保育士を対象とした講演会の実施や子育て支援施設における読み聞かせを実施。
3	株式会社イーラスト埼玉 (埼玉県行田市)	災害等発生時における電気設備等の復旧及び資機材の供給等に関する協定	災害発生時における公共施設の電気設備等の復旧や敷材の供給に関する協定を締結。
4	株式会社アクティオ (東京都中央区)	災害等発生時におけるレンタル物件の提供に関する協定	災害発生時における避難所の環境整備のため、必要な資器材のレンタルに関する協定を締結。
5	合同会社DMM.com (東京都港区)	行田市と合同会社DMM.comとの連携に関する協定	市内公共施設に電気自動車用普通充電器を設置。 (R7.3月現在、市内5施設合計20基)
6	行田市旅館組合 (埼玉県行田市)	災害等発生時における施設等の利用に関する協定	災害発生時における避難施設としての客室利用に関する協定を締結。

## 令和6年度連携実績一覧（新規）

No	連携先	連携事業	連携概要
7	湯本レストラン株式会社 (埼玉県行田市)	災害等発生時における施設等の利用に関する協定	災害発生時における温浴施設や避難施設としての客室利用に関する協定を締結。
8	株式会社サンワックス (埼玉県熊谷市)	災害等発生時における衛生対策のためのレンタル資機材等及び役務サービスの提供に関する協定	災害発生時における避難所の生活環境を向上させるため、避難所の清掃等に関する資器材のレンタルや役務サービスの提供に関する協定を締結。
9	株式会社長大 (東京都中央区)	地域課題解決のためのDX推進に関する包括的連携協定	DXの推進による地域課題の解決を図るため、地域活性化、教育、公共交通、健康福祉、防災などの諸分野において、連携・協力するための協定を締結し、小学生向けの生成AI体験講座を実施。
10	北埼ダンボール工業株式会社 (埼玉県行田市)	災害等発生時における物資の供給及び物資輸送拠点としての施設等の利用に関する協定	災害発生時における物資の供給及び物資輸送拠点としての施設等の利用
11	株式会社エンドユーザー (埼玉県熊谷市)	地域連携協力に関する包括連携協定	活力ある地域社会の形成に寄与するため、空き家の利活用、地域経済の発展、移住定住の促進、地域活性化などの諸分野における連携・協力に関する協定を締結し、空き家活用セミナーを実施。

## 令和6年度連携実績一覧（新規）

No	連携先	連携事業	連携概要
13	株式会社イズミ (埼玉県行田市)	災害発生時の災害廃棄物処理 における協力に関する協定	災害発生時における災害廃棄物の収集・運搬等に関する 協定の締結。
14	能美防災株式会社 (東京都千代田区)	行田市と能美防災株式会社と の避難所開設ツール実証実験 に関する覚書	災害発生時における避難所の開設をスムーズにするため、 避難所開設ツールの実証実験を共同で実施。
15	エートス協同組合 (埼玉県さいたま市)	災害等発生時における車両の 移動等に関する協定	災害発生時における被災車両の移動・撤去に関する
16	ユアサマクロス株式会社 (埼玉県鴻巣市)	災害等発生時におけるレンタ ル物件の提供に関する協定	災害発生時における避難所の環境整備のため、必要な資 器材のレンタルに関する協定を締結。
17	株式会社ゴトー (埼玉県熊谷市)	行田市におけるシェアサイク ル事業の推進に関する連携協 定	シェアサイクルの普及のため、市内11か所にシェアサ イクルのポートを設置。

## **2. 繼續連携事業**

## 令和6年度連携実績一覧（継続）

No	連携先	連携事業	連携概要
18	株式会社官民連携事業研究所 （大阪府四条畷市）	公民連携の促進に関する協定 に基づく情報提供・助言	株式会社官民連携事業研究所の知見を活かし、公民連携の申し出があった民間事業者について市に情報提供いただき、連携事業を実施。
19	大塚製薬株式会社 埼玉支店 （埼玉県上尾市）	健康づくりに関する包括連携 協定に基づく事業	災害時の栄養や備蓄品のローリングストックに関する啓発を行うため、行田市防災フェアへ出展。
20	花王グループカスタマー マーケティング株式会社 （埼玉県さいたま市）	身近なキレイや環境問題に関 する意識向上の取組み	花王グループカスタマーマーケティング（株）の知見を活かし、市民講座として「ラク家事講座お掃除編」や「簡単！きれい好印象メイク講座」を実施。
21	東日本電信電話株式会社 （東京都新宿区）	多言語翻訳技術の高度化に関 する研究開発における実証実 験	NTT東日本が参画する総務省推進の多言語翻訳技術の研究開発に係る社会実証に令和3年度から引き続き協力・参加。
22	株式会社カインズ （埼玉県本庄市）	フードロス問題、環境問題へ の取組み	地元野菜や規格外野菜を販売し、フードロス問題や地産地消に取り組むためのマルシェ（市場）を開催。
23	ウエルシア薬局株式会社 （東京都千代田区）	地域福祉の推進及び健康増進 に関する協定に基づく事業	市民の健康増進や、地域課題の解決、地域の活性化などの地域福祉の推進のため、地域の買い物支援をはじめ、高齢者、障がい、子どもなどの分野や世代を超えた交流機会の創出などを目的に移動販売を実施。
24	明治安田生命保険相互会社 熊谷支社 （埼玉県熊谷市）	行田市と明治安田生命保険相 互会社との連携に関する協定 包括連携協定に基づく事業	同社が実施する講座の実施や保険外交員が市民の困りごとに対し市のサービスを紹介するマイリンクコーディネーターの開始（健康福祉、防災・防犯分野）

# 3. 連携事業の紹介

# 包括連携に基づく連携事業の実施【連携先 No 2】

## 「地域連携協力に関する包括連携協定」による大学の知見を活かした講演会等を実施！

### ◆ 埼玉純真短期大学 ◆

本市教育委員会と埼玉純真短期大学は、平成29年10月に教育・文化・生涯学習などの分野での連携協定を締結し、様々な取組みを実施しております。

今後、これまでの取組みをさらに拡充し、**子育て支援をはじめ、まちづくり、産業、環境などの様々な分野において包括的に連携・協力**して活力ある地域社会の形成を図るため、「地域連携協力に関する包括連携協定」を締結しました。



埼玉純真短期大学 学長 小澤和恵 様 (左) と行田市市長

### ● 令和6年度中に実施した主な連携事業

令和6年度中においては、次のような連携事業を実施しました。

- ・ 学生によるおうち子育て支援事業「ヴェールカフェ」利用券のデザイン
- ・ 行田市保育協議会保育士部会研修会における講演会
- ・ 本市子育て施設での読み聞かせ

など



学生にヴェールカフェ利用券のデザインを協力いただきました。



行田市保育協議会保育士部会研修会で講演会を実施しました。

# 市内公共施設への電気自動車用普通充電器の設置【連携先 No5】

## 協定に基づき、電気自動車用普通充電器を設置！

### ◆合同会社DMM.com◆

現在、地球温暖化対策の観点などから、世界的にEVやPHVへの注目が高まっており、本市では、市民、事業者、市が一体となり、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを進めております。

今後、こうした取り組みを更に推進し、市民や本市を訪れる方々の利便性向上を目的として同社の提供するEV充電サービス「DMM EV ON (旧DMM EV CHARGE)」が利用できるよう、「行田市と合同会社DMM.comとの連携に関する協定」を締結し、**市内公共施設5か所に電気自動車用普通充電器を設置**しました。

なお、整備にあたっては経済産業省の「クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金（充電インフラ補助金）」を活用することで、**本市の負担はありませんでした。**



市役所本庁舎に設置された電気自動車用普通充電器

### ●電気自動車用普通充電器の設置場所等

本市における充電器設置場所は次のとおりです。

- ①市役所本庁舎
- ②教育文化センター「みらい」
- ③行田グリーンアリーナ
- ④総合福祉会館「やすらぎの里」
- ⑤古代蓮の里

※各施設4基設置（合計20基）

# シェアサイクルの普及【連携先 No17】

## 市内11か所にシェアサイクルポートを設置！

### ◆株式会社ゴトー◆

本市では、マイカーだけに頼らない社会を目指し、交通インフラの整備に取り組んでいます。

こうした取組みを更に充実させるとともに、市民サービスの向上や地域の活性化を図るため、「行田市におけるシェアサイクル事業の推進に関する連携協定」を締結し、**市内11か所の公共施設にシェアサイクルポートを設置**しました。

本シェアサイクルは、アプリを用いて利用や支払いが行えるため、手軽にご利用いただくことができますようになっています。

また、同社では隣接する熊谷市においてもシェアサイクルサービスを提供しており、**相互の乗り入れも可能**であることから、市民のみならず本市を訪れる方の利便性の向上が図られます。



埼玉パナソニックワイルドナイツ 長田智希 選手（左）、株式会社ゴトー代表取締役 後藤素彦 様（中央左）、行田市長（中央右）、パナソニックサイクルテック株式会社 取締役専務執行役員 大西 一正 様（右）

### ●シェアサイクルポート設置場所

本市におけるシェアサイクルポートは次のとおりです。

- ①忍城バスターミナル観光案内所
- ②観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ
- ③JR行田駅前観光案内所
- ④はにわの館
- ⑤行田市郷土博物館（忍城）
- ⑥教育文化センターみらい
- ⑦行田市総合体育館
- ⑧行田市古代蓮の里
- ⑨南河原支所
- ⑩やすらぎの里
- ⑪ものづくり大学



貸出用の自転車は、電動アシスト自転車なので、快適な乗り心地です。



実際のシェアサイクルポート

# 各種災害時応援協定の締結

【連携先 No1、3、4、6、7、8、10、13、15、16】

## 「災害時応援協定」を締結し、災害時の市の多応力強化や避難所環境を向上！

### ◆株式会社イトラスト埼玉◆

本市と株式会社イトラスト埼玉は、「災害等発生時における電気設備等の復旧及び資器材の供給等に関する協定」を締結しました。

これは、公共施設が被災した際の**電気設備等の復旧を速やかに行い、市民生活の早期安定**を図るものです。



株式会社イトラスト 代表取締役社長 山本和則 様 (左) と行田市市長

### ◆湯本レストラン株式会社◆

本市と湯本レストラン株式会社は、「災害等発生時における施設等の利用に関する協定」を締結しました。

これは、**災害等発生時に被災者が同社の所有する温浴施設や客室の避難施設を利用し、避難生活の質の向上**を図るものです。



湯本レストラン株式会社 代表取締役 湯本茂作 様 (左) と行田市市長

### ◆北埼ダンボール工業株式会社◆

本市と北埼ダンボール工業株式会社は、「災害等発生時における物資の供給及び物資輸送拠点としての施設等の利用に関する協定」を締結しました。

これは、災害時に**ダンボール製品を供給**いただくことで、**避難所環境の向上**を図るものです。



北埼ダンボール工業株式会社 代表取締役 鈴木喜男 様 (左) と行田市市長

### ◆ユアサマクロス株式会社◆

本市とユアサマクロス株式会社は、「災害等発生時におけるレンタル物件の提供に関する協定」を締結しました。

これは、**避難所で使用するスポットクーラーや仮設トイレなどをレンタル**いただくことで、**避難所環境の向上**を図るものです。



ユアサマクロス株式会社 代表取締役 廣田竜生 様 (左) と行田市市長

# 実証実験への協力【連携先 No14、21】

## 避難所の迅速な解説に向けた実証実験に参加！

### ◆能美防災株式会社◆

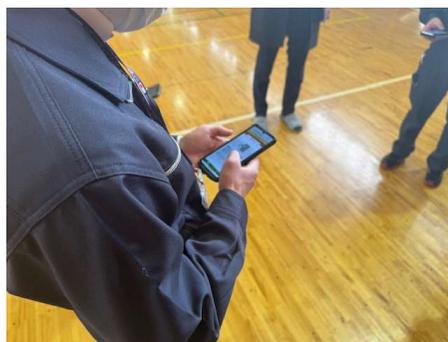
本市では、能美防災株式会社と共同で、災害発生時の避難所開設作業の利便性向上を目的としたアプリケーション「NHOPS」の実証実験に参加しました。

このアプリケーションは、災害発生時に避難所を開設する際、**避難所担当の職員が迷うことなく施設点検から避難所の開設、受付まで行うことができる**ように設計されたものです。

この取組みを通じて、市職員の避難所開設能力の向上や避難所開設に係る問題点を共有することができました。



実際にアプリを使用して避難所の開設訓練を実施。



避難所の運営マニュアルに沿った開設手順がスマートフォンに表示されます。

## 新たなデジタル技術開発に向けた実証実験を実施！

### ◆東日本電信電話株式会社◆

本市では、令和3年度よりNTT東日本の先進技術導入に向けた検討の一環として実施している「**多言語翻訳技術の高度化に関する研究開発**」（総務省事業）における**実証実験**に、令和3年度～令和6年度の4年連続で協力しています。

この取組みを通じて、市職員が新たなデジタル技術に触れ、見識を深める機会を創出するとともに、自治体DX促進への意識醸成が図られました。



外国人の方に対して、防災分野の講演を実施。



職員の話す内容が、即時翻訳され、パソコンやスマートフォンに英語等で表示されます。

# 移動販売の実施【連携先 No23】

「地域福祉の推進及び健康増進に関する協定」に基づき、移動販売を実施中！

## ◆ウエルシア薬局株式会社◆

本市では、健康福祉分野において公民連携の取組みを実施していくため、令和5年10月にウエルシア薬局株式会社と「地域福祉の推進及び健康増進に関する協定」を締結しました。

本協定に基づき、令和5年12月から、**地域の買い物支援や高齢者・障がいをお持ちの方・子どもなど、分野や世代を超えた交流機会の創出**を目的とした**移動販売**を実施いただいています。

この移動販売では、食品、日用品、冷蔵・冷凍食品、化粧品など、**約500商品を販売**いただいております。事前に予約すれば電子決済やクレジットカードでの支払いも可能です。



分野や世代を超えて多くの皆様にご利用いただいています。

## ●市内55か所で移動販売を実施中

移動販売は、月～金曜日まで、午前10時から午後4時ごろまで実施しており、各日10か所程度、1週間で市内55か所をまわっています。（土曜日、日曜日は休業）

